



上向台小だより

臨時号
西東京市立上向台小学校
令和3年2月2日

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-kamimukoudai>

令和2年度 2学期 学校アンケートのまとめ

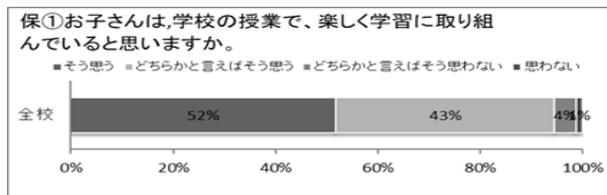
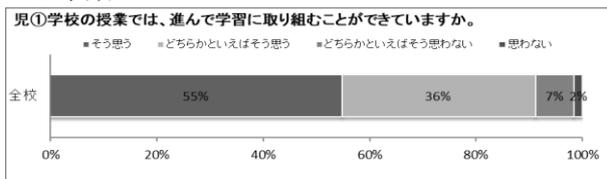
12月に行った学校アンケートでは、ご多用の中にも関わらずご協力いただき、ありがとうございます。7月と12月のアンケートを合わせた結果がまとまりましたので、ご報告をさせていただきます。

※**児①**、**保①**は、質問項目の番号について表記上簡略化したものです。**児①**は児童アンケートの項目①、**保①**は保護者アンケートの項目①を表しています。

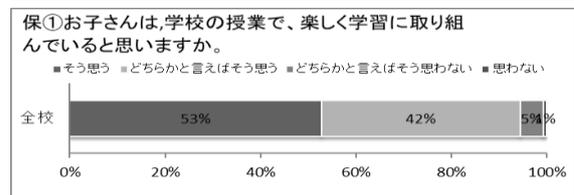
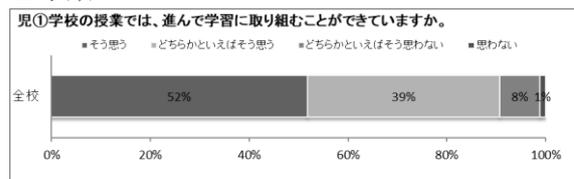
また、1学期のアンケート結果から課題を7つに絞り、対策をとって2学期に取り組んで参りました。アンケートの項目2、5、6、7、9、11、12のグラフ下にある枠内の内容は、2学期に行った対策の内容です。

1. 学習への主体的な取り組みについて

1 学期



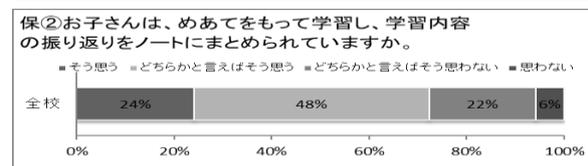
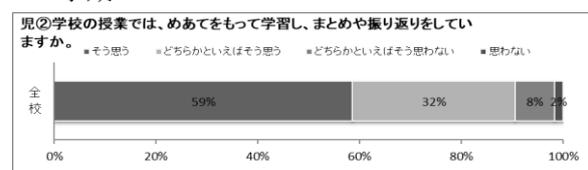
2 学期



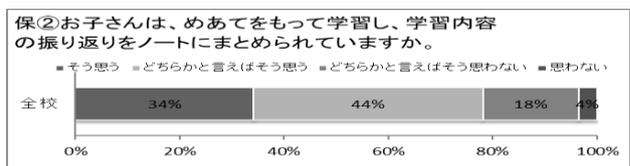
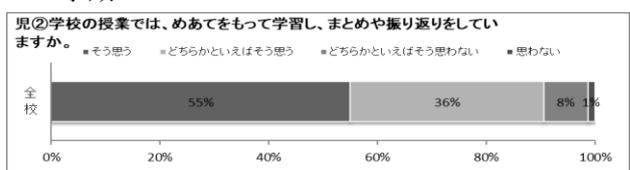
児①では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定的な回答が91%、**保①**では、肯定的な回答が95%と高い評価をいただきました。上向台小では、児童の関心を基にしたためあて作りや児童の関心を引く導入の工夫をして、疑問を解決したくなる授業、考えたくなる授業を目指し、児童が、主体的に取り組むことができる授業作りを目指しています。今年度は、新型コロナウイルス対策のため、自由な授業形態をとれない事が多くありますが、児童の意欲を大切に、今後も取り組んで参りたいと思います。

2. 学び方の定着について

1 学期



2 学期



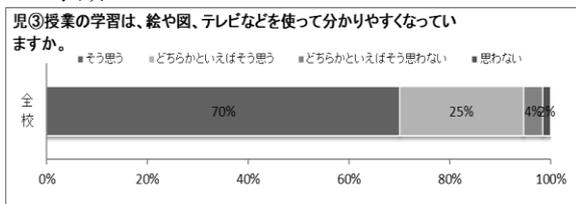
【1学期のアンケートの結果を受けて行った対策】

- ・「めあて」「まとめ」「振り返り」を、教科の特性に合わせて全教科で適切に設定する。
- ・「めあて」「まとめ」「振り返り」等の板書用の表示プレートを使用する。
- ・「めあて」から「振り返り」までの学習の流れのあるノート指導を行う。

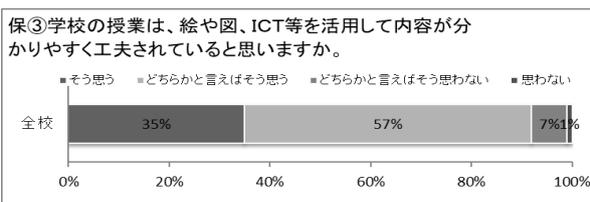
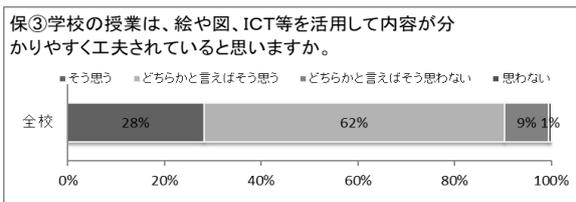
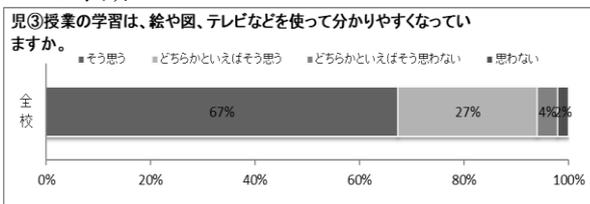
児①では、肯定的な回答が90%以上でした。保①では、肯定的な回答が72%から78%に6ポイント増加しました。今年度は学校公開がないため、お子さんの学校での学びが見えにくいと思います。そのため、上向台小学校では、ホームページで学校の様子を伝えることに力を入れています。授業の進め方として、自らめあてをもって学習に取り組み、毎回の学び方について振り返るといった学習の進め方を推進しています。少しずつこの授業の形が徹底されてきているところだと思います。今後も児童が明確なゴールを意識して取り組み、ノートに振り返りをまとめることができるように指導していきます。ご家庭でも、お時間があるときにお子さんのノートをご覧になってみてください。

3. 分かりやすい授業に向けた工夫について

1 学期



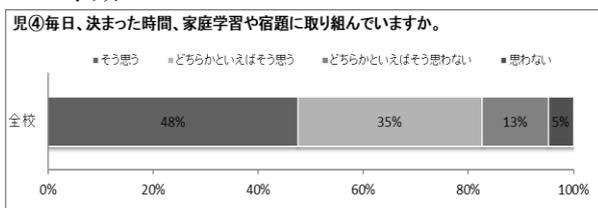
2 学期



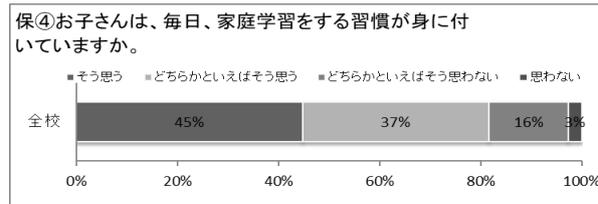
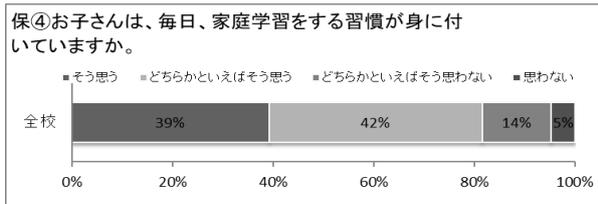
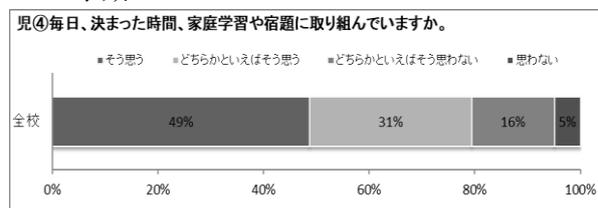
児③保③ともに、肯定的な回答を90%以上いただきました。各学級で、書画カメラなどのICT機器を活用することが徹底されている結果だと思います。今後も、ICT等を活用して、様々な場面で視覚的な提示を工夫し、目で見て分かりやすい授業作りを進めていきます。

4. 家庭学習の定着について

1 学期



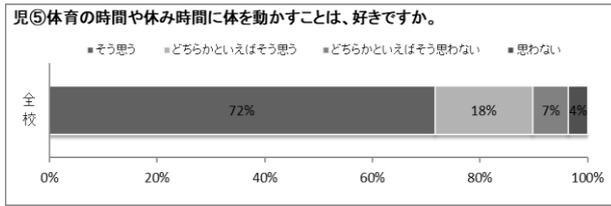
2 学期



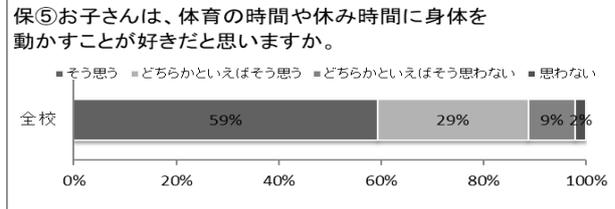
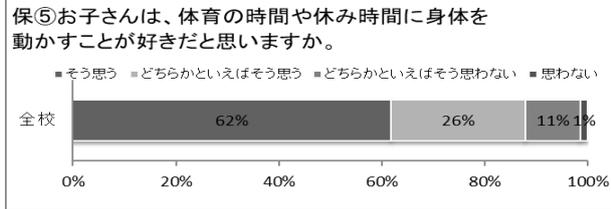
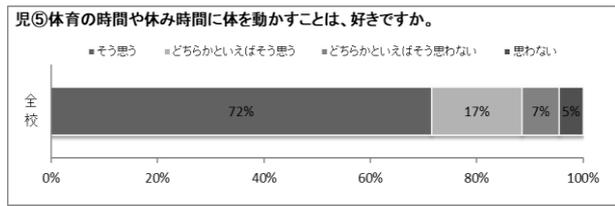
児④保④ともに、肯定的な回答を80%以上いただきました。本校では、「家庭学習のすすめ」を基にして学年×10分の学習時間やその時間に行う学習内容などについて、家庭学習の仕方を指導しています。さらに家庭学習が定着できるように、学年の進行に応じて自主的な学習の時間を推奨するなど継続的な指導をしていきたいと思っています。

5. 運動への関心について

1 学期



2 学期



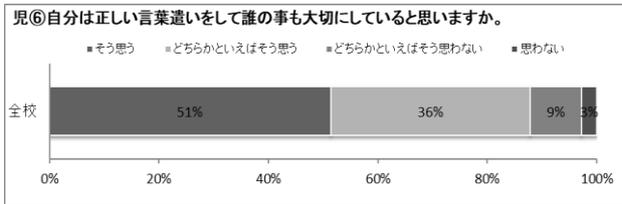
【1 学期のアンケートの結果を受けて行った対策】

- ・校内研究の体育の授業では、児童アンケートから実態を把握し、児童が主体的に場を選ぶことができる授業を実践し、運動の楽しさを味わわせる。
- ・全担任が、校内研究に関わる体育の授業を実践し、体育の授業改善に取り組む。

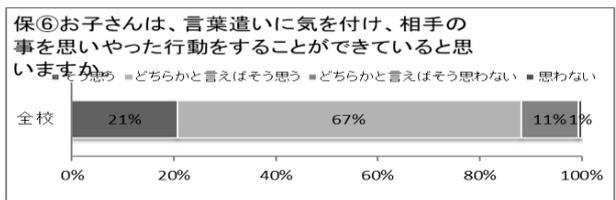
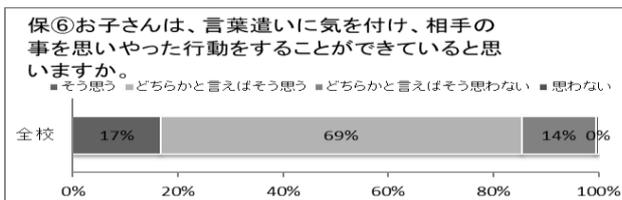
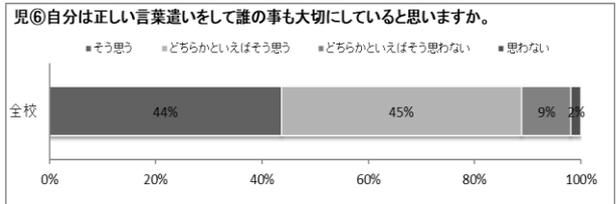
児⑤保⑤ともに、肯定的な回答が90%に近い回答をいただきました。今年度は、校内研究で、児童のアンケートを基にして体育の授業の改善を行っていきました。また、マラソントイムや、なわとびタイムも児童が運動に親しめるように計画を工夫しました。今後も、児童の運動への関心を高め、体力向上と、進んで運動する子とそうでない子の二極化の解消につなげていきたいと思えます。

6. 思いやりのある言葉遣いや行動について

1 学期



2 学期



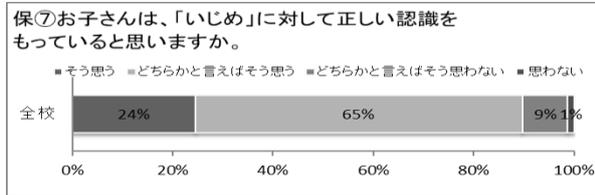
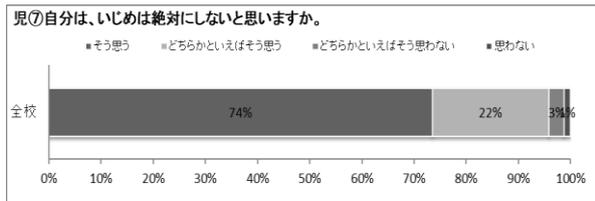
【1 学期のアンケートの結果を受けて行った対策】

- ・教員の人権に関する研修を年10回以上行う。道徳の授業での人権に関する授業を年5回以上（ふれあい週間も含む）行う。
- ・学年会等を活用し、学年主任が中心となって人権感覚等の相互見直しを行うとともに、チームとなって指導改善に結び付ける。

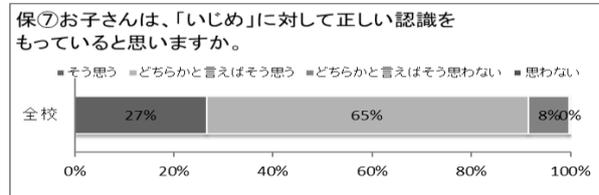
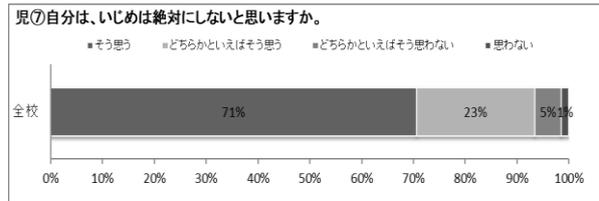
児⑥保⑥ともに、肯定的な回答が2ポイント増え、90%に近づきました。2学期は、上にある対策を立てて取り組みました。今後も、教員自らが手本となり、言語環境を整え、相手を思いやった言葉かけができるよう取り組んで参ります。また、道徳の授業を中心に心を育てることを目標に立て、人権感覚の高い児童を育てていきたいと考えています。

7. 「いじめ」への理解について

1 学期



2 学期



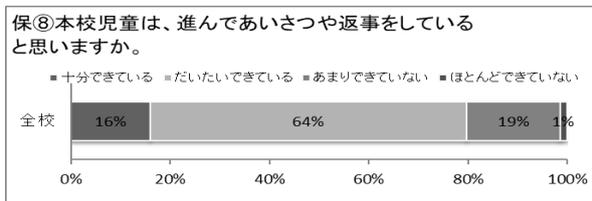
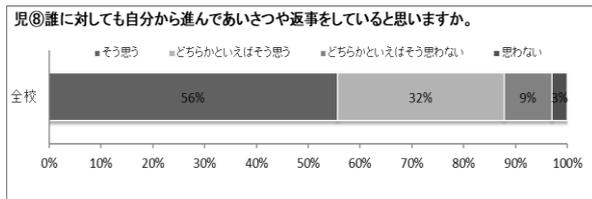
【1 学期のアンケートの結果を受けて行った対策】

- ・ 学期に一回のふれあい月間の指導を必ず行い、「いじめ」を許さない学校の取り組みを今後も続ける。

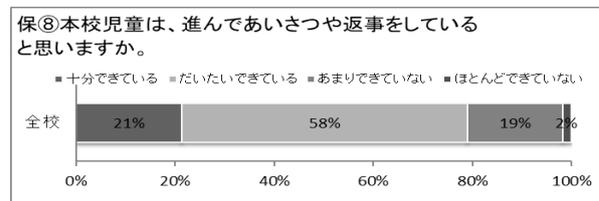
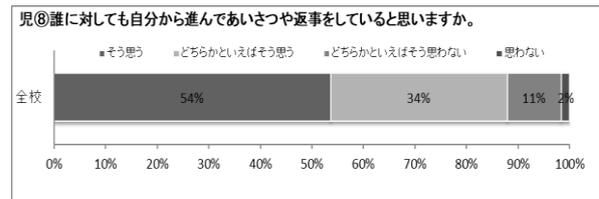
児⑦保⑦ともに、肯定的な回答が90%以上に達しています。本校は、「いじめ」に対する正しい判断力を備えている児童が多いことが窺えます。日頃の生活場面での指導や、年に3回の「ふれあい月間」を通して、「差別」や「いじめ」をなくそうとする子どもを育てていきます。

8. あいさつや返事について

1 学期



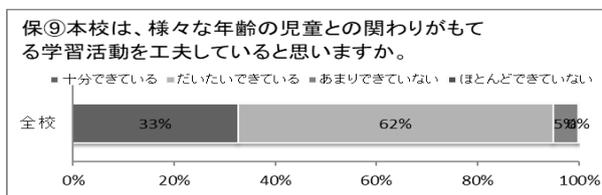
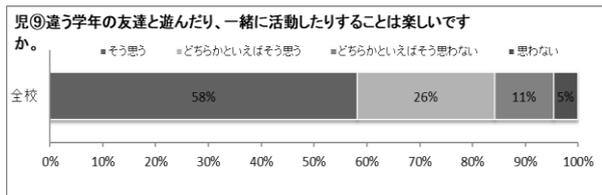
2 学期



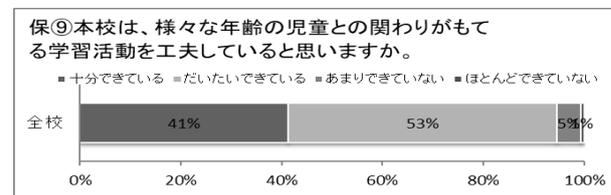
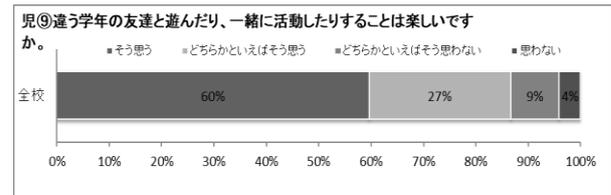
児⑧保⑧ともに、肯定的な回答が80%に達しました。あいさつ運動や教職員からのあいさつの実践により、あいさつをする児童が増えているように思われます。今後も、あいさつを奨励する取り組みを続け、適切な場面で進んであいさつや返事をするのできる児童を育てていきます。

9. 異年齢児童の関わりについて

1 学期



2 学期



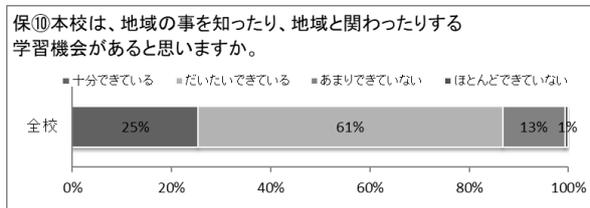
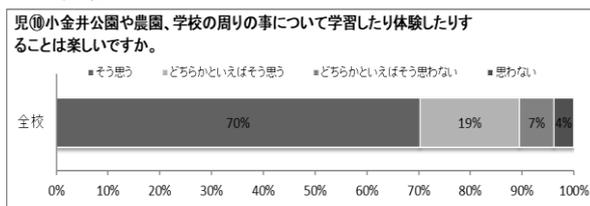
【1学期のアンケートの結果を受けて行った対策】

- ・フレンド班活動の時間を、その日の清掃時間と昼休みの時間を充てて、十分な活動時間を確保する。

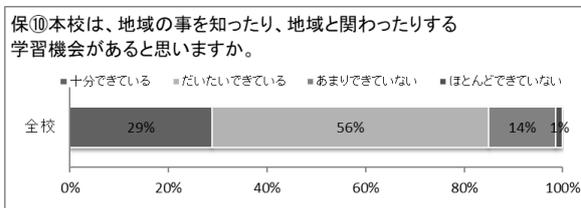
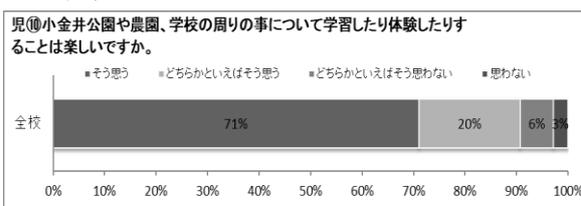
児⑨では、肯定的な回答が87%、保⑨では、肯定的な回答が94%でした。1学期は、新型コロナウイルス対策で、フレンドタイムが行えませんでした。2学期から再開し、さらに時間を十分に確保するという対策をとりました。フレンド班活動では、高学年も低学年もお互いに学びのある場になるよう実践しています。

10. 地域と関わる学習活動について

1学期



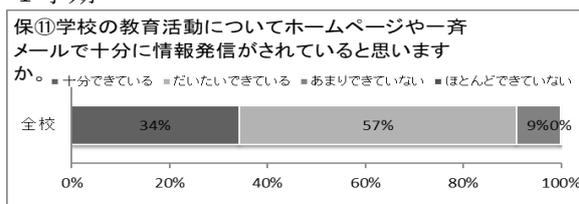
2学期



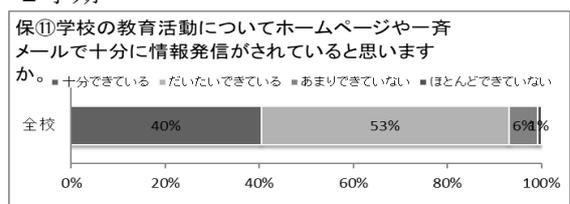
児⑩では、肯定的な回答が91%、保⑩では、肯定的な回答を85%でした。新型コロナウイルス対策のため、計画通り実践できない事もありますが、今後も様子を見ながら、「地域とともにある学校」を目指して、地域人材とのつながりを作ったり、地域に出て学ぶ活動を計画したりし、地域とともに児童を育てていく学校作りを進めていきます。

11. 教育活動の情報発信について

1学期



2学期



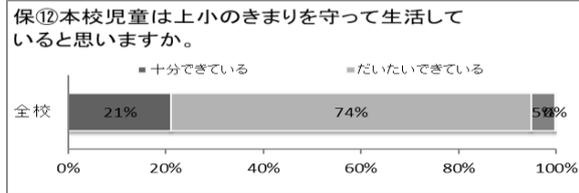
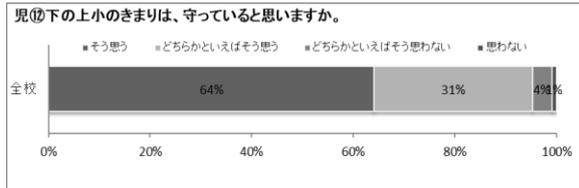
【1学期のアンケートの結果を受けて行った対策】

- ・教職員で分担して週1回、各学年の様子をホームページに更新する。

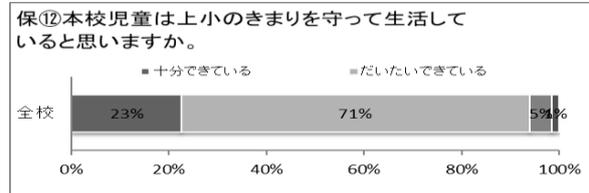
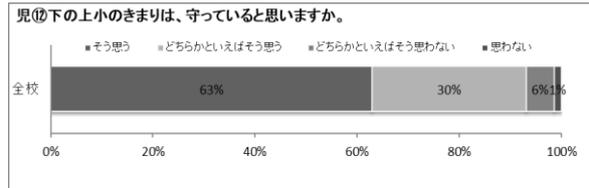
1学期と比べ、肯定的な回答が91%から93%に2ポイント増加しました。また、「十分できている」という回答が6ポイント増加しました。今年度は、学校公開が実施できない分、各学年の学習の様子をできるだけホームページに掲載するようにしました。学校での子どもたちの様子が少しでもご家庭に伝わればと考えています。今後も、ご家庭への情報提供が十分にできるように努力していきます。また、魅力ある学校ホームページ作りに努め、保護者、地域の方に見ていただく機会を増やしていきたいと思っています。

12. きまりを守る生活態度について

1 学期



2 学期



【1 学期のアンケートの結果を受けて行った対策】

- ・主に廊下の歩行の仕方について指導を行う。11月に廊下の歩行の仕方について、「廊下の歩き方週間」を行い、広報委員会が昼の放送とポスターでの呼びかけを行う。

児⑩保⑫ともに、90%の肯定的な回答をいただきました。児童が守れていない決まりの中で一番多かった「廊下の歩行の仕方」について対策をとって取り組みました。今後も学校では、「みんなが安全に生活するため」や「お互いが気持ちよく生活するため」などの、どうしてきまりがあるのかについても児童自らが考える場面を作り、指導していききたいと思います。

7月と12月のアンケート結果は以上の様にまとまりました。2学期は、7月のアンケート結果から課題として考えられる項目について改善策をとって取り組みました。その成果で、2学期も肯定的評価の高い割合を維持することができたと思います。今後も、回答していただいたアンケートを有効に活用するために、本校の課題を見極めて教育活動の改善を図っていききたいと思います。

アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。